



赤嶺ヶ丘

11 月号

平成 30 年 11 月 19 日（月）発行

〒894-0622 奄美市笠利町大字笠利 1924 番地

TEL 0997-63-8114



文責： 今回も苗がすくすくと育っています。卒業式・入学式に向けこのまま順調に育てばよいなと思いながら土日灌水している牟田

文化祭終了

校長 崎山 至

体育大会に並んで学校行事の中でも大きな行事である文化祭が終了しました。本年度は、プログラムを工夫し、午前中に集約した開催でした。当日は追加で椅子を出すほど参加者も多く、大好評でした。おかげさまで『想 笑顔の花を今赤嶺に』の文化祭スローガンを、舞台発表・展示発表において十分に発揮できました。学年ごとの発表、縦割り班での発表（全体劇・全体ダンス）、合唱とどれも生徒たちの「想い」が伝わる素晴らしい内容でした。終了後生徒たちは、達成感を十分に味わったようです。参観に来ていただいた年配のある卒業生の方からは、「少人数になったが生徒一人一人が精一杯輝いており感動しました」との声をいただき大変うれしく思ったところです。またこのような行事にいつも横断幕を書いて生徒たちを励ましてくれている城前田の隈元先生には、生徒たちへの熱いご声援へ感謝するばかりです。午後は、校内弁論大会と市英語暗唱大会に出場する代表者（濱崎圭吾さん、中野瑠香さん）の発表がありました。こちらにも引き続き参観していただきありがとうございました。

ここで文化祭の発表内容であったダンスと奄美復帰劇について触れたいと思います。ともに身体や言葉で表現する活動ですが、「想い」を伝えるという意味で共通点あるようです。ダンスは、今回の発表のようなヒップホップダンスや他にも社交ダンスなど分け方によっては数十種類にも及ぶようです。NHK「奇跡のレッスン」でストリートダンスの紹介をしていました。ヒップポップダンスもストリートダンスから派生したようですが、それによると人種問題や貧困の問題などの抑圧されたものから自己を解放する精神が土台になっているようでした。番組の指導者が強調していたことは、「自分らしさを出し切る」ということで、「自分を表現するのだ」と繰り返していました。今回のダンス発表においても生徒たちの表情が素晴らしく輝いていており、おのおのが自分の殻を破って表現していたように思います。

奄美復帰劇については、65周年という節目にちなんだもので、郷土の歴史の重さを感じることができました。そして復帰運動について、様々な視点から捉えることができるのだということを改めて学ぶことができました。生徒のあいさつにもありましたが、このような歴史の中に今があるということを学ぶことのできた内容でした。復帰運動を「腹筋」運動と間違えるという話がありますが、現在の小中学生にかかわらず大人から当時を知る年配者まで、この歴史的意義を学ばなければならない大切なことがあるようです。

2 学期も残り一月となりました。校内の行事や町内行事などが予定されていますが、ひとつひとつ充実させて 2 学期を締めくくりたいものです。



命を感じる授業「ようこそ 赤ちゃん先生」を実施しました！

11 月 6 日（火）、10 日（土）の 2 回、NPO 法人「ママの働き方応援隊」の協力のもと、命を感じる授業として、「赤ちゃん先生」を実施しました。「赤ちゃん先生」とは、赤ちゃんに触れ合ったり、生まれるまでの状況や生まれた後の成長の様子のお話を聞いたりして「命を見つめ、命を大切にすること」を育む授業です。当日は、まだ首の座っていない生後 4 か月の乳児から 3 歳 3 か月の幼児まで 18 名の「赤ちゃん」が『先生』として来校し、授業を実施してくれました。生徒たちは 5 つのグループに分かれ、赤ちゃんにおやつをあげたり、お散歩をしたりして交流を深めました。恐る恐る赤ちゃんを抱っこする様子も見受けられましたが、赤ちゃんの柔らかくて小さい手足に触れ、生徒全員優しい笑顔で赤ちゃんに触れ合っていました。



校内弁論大会が行われました！！

11 月 2 日（金）に、各学年 2 名の代表による校内弁論大会が行われました。自分の実体験に基づく考えや郷土文化に関する提言など、テーマは様々でしたが、生徒それぞれが自分の考えや熱い想いを熱弁してくれました。今年も地域の方々にも参加いただき、素晴らしい校内弁論大会になりました。審査の結果、2 年生の伊瀬知 美央さん（テーマ：繋げたい気持ち）が最優秀賞に選ばれ、市の弁論大会で発表することになりました。引き続き応援をよろしくお願い致します。



新しい生徒会役員が決まりました！！

10 月 17 日に生徒会立会演説会が行われました。選挙の結果を受け、新生徒会役員が決まりました。生徒会活動とは、様々な活動を通して他者を信頼し支え合おうとする人間関係を構築したり、他者を尊重し、共によりよい集団生活や社会生活を築こうとする開かれた人間関係づくりを行ったりしていく学校内の自治活動です。笠利中は生徒数も少なく、生徒会活動が欠かせません。新生徒会長を中心に、全校生徒一丸となって、笠利中をさらに盛り上げてくれるものと期待しています。地域の皆さま、保護者の皆さま、ご協力お願いいたします！！

【本 部】生徒会長：中 優斗 副会長：榮 愛真音 山下 ひなた
書記・会計：中村 遥斗

【専門部】	生活整備部	文化放送部	学習図書部	保健体育部
部 長	田畑 彩葉	並木 花萌	永田 侑希	中村 遥斗
副部長	藤田 桜	肥後 幹汰	伊瀬知 美央	森 菜津希



奄美市小・中学校の音楽発表会がおこなわれました！

11 月 14 日奄美市小・中学校の音楽発表会が奄美市文化センターで行われました。それぞれの学校らしい特色ある演奏を発表する中、本校も全校生徒参加し、指揮：山田明美先生、伴奏：徳永絹代先生：「Jupiter（ジュピター）」を、心を込めて歌い上げました。本校では毎朝、とどこからともなく歌声が響いてきます。その歌声を聴きながら一日のスタート。本当に歌声あふれる笠利中です。その歌声を文化センターホールに響かせてきました。これからも明るい歌声と、美しいハーモニーが響き渡る笠利中学校を目指していきたいと思います



11・12 月の主な行事

11	11 日	第 11 回市民体育祭	11	21 水	生徒会専門部会 ノー部活動デー	12	3 月	学校自由参観週間
	14 水	ノー部活動デー 奄美市音楽発表会		24 水	生徒会専門部会 ノー部活動デー		4 火	期末テスト 1 日目（～6 日）
	17 土	青少年育成の日 地区生涯学習推進大会		25 日	第 57 回笠利町内一周駅伝大会		8 土	学校保健委員会・学年 PTA 授業参観（校内駅伝競走大会）
	18 日	家庭の日・市民清掃の日		27 火	テスト前部活動休み（～5 日） ノーメディアチャレンジ		9 日	笠利町まちおこしフェスティバル
	20 火	食に関する指導 1・2 年		30 金	食に関する指導 3 年		12 水	ノー部活動デー